

令和6年法の日週間行事

(山口地方裁判所総務課作成)

高校生と裁判官、検察官、弁護士が模擬裁判を行いました

10月1日(法の日)から7日までの1週間は法の日週間です。国民の皆様には法の支配の重要性を理解していただくことを目的として、毎年この時期に、裁判所、検察庁及び弁護士会が協力し、様々な行事を行っています。

今年度は、令和6年10月16日(水)に山口地方裁判所において、高川学園高等学校の1、2年生に裁判官、検察官及び弁護士とともに「模擬裁判員裁判」を体験していただきました。

模擬評議では活発な意見交換が行われました。

模擬裁判



模擬評議



参加者の声

ご参加いただき、
ありがとうございました！

裁判員という役割を通じて判決を下すことの重さを感じた。

評議では、自分の意見を証拠を基に説明するのが難しかった。

将来裁判員に選ばれた際には今回の経験を生かしたいと思う。

裁判をする法廷がテレビドラマやニュース等で裁判の様子を描いた絵と見たまま同じで感動した。

裁判所書記官も裁判には欠かせない存在だと思った。今後は弁護士等だけでなく書記官にも注目したいと思った。



さいニャン